Morikubo Partners
Morikubo CA Medical

補助金の窓口

動物病院の経営支援

動物病院の人手不足・業務効率化に

省力化投資補助金〈一般型〉

を活用して、設備投資の負担を軽減しませんか？



検査機器・院内システム・セミセルフレジの導入に活用できます

こんなお悩みはありませんか？

- 検査や診療の業務をもっと効率化したい
- 受付・会計の混雑を改善したい
- スタッフの業務負担を減らしたい
- 人手不足でも、安定した診療体制を維持したい

補助金制度の概要

中小企業省力化投資補助金〈一般型〉
人手不足の解消や生産性向上に資する、設備・システムの導入を支援する補助金です。

補助率	補助上限額
最大2/3（小規模事業者等の場合）	最大1億円（従業員規模・特例による）

動物病院での活用が考えられる設備投資の例

検査機器の導入



血液検査機器や生化学検査機器などの導入で、検査の自動化・迅速化を実現。検査業務の省力化と診療の効率向上に。

院内システムの導入・更新



電子カルテ、予約・会計・在庫管理のシステム連携で、受付から診療・会計までの業務を効率化。

セミセルフレジの導入



飼い主様ご自身で会計ができるセミセルフレジで、会計業務の省力化と待ち時間の短縮を実現。

第9回公募

申請締切：2026年12月下旬（予定）

無料事前相談の受付期限
申請締切の3週間前まで
（12月上旬頃が目安）

動物病院専用
無料相談はこちら▶

※申請締切の正式な日程は、現在公表されておらず、今後、事務局より発表されます。
※対象設備・事業者には要件があります。審査があり、採択を保証するものではありません。補助金は原則後払いです。

省力化投資補助金〈一般型〉とは

人手不足の解消や生産性向上に向けて、オーダーメイド性のある設備やシステムの導入を支援する、設備投資型の補助金です。

補助対象となる事業

中小企業などが、省力化効果のある
オーダーメイド・セミオーダーメイド性のある設備やシステムなどを導入し、
「労働生産性 年平均成長率4%以上」を目指す
事業計画に取り組むものです。



補助率と補助上限額

従業員数	補助率	補助上限額	
		通常の場合	大幅な賃上げを行う場合
5名以下	中小企業 1/2	750万円	1,000万円
6~20名		1,500万円	2,000万円
21~50名	小規模・再生 2/3	3,000万円	4,000万円
51~100名		5,000万円	6,500万円
101名以上		8,000万円	1億円

主な要件

1. 労働生産性の年平均成長率が**4%以上**増加
2. 1人当たり給与支給総額の年平均成長率が**3.5%以上**増加
3. 事業場内最低賃金が、事業実施場所における直近の地域別最低賃金**+30円以上**の水準
4. 次世代育成支援対策推進法に基づく「一般事業主行動計画」を策定していること（従業員21名以上の場合）

申請のポイント

☑ オーダーメイド性のある設備

ICT・IoT・AI・ロボット・センサー等を活用し、SIer（システムインテグレータ）と連携して、自院の業務に合わせて専用で設計された設備・システムが対象です。

☑ 複数の設備の組み合わせでも可

検査機器、院内システム、セミセルフレジなど、複数の設備を組み合わせた導入も対象となります。

☑ 人手を要する作業の自動化・削減

受付や検査、会計など、現場の業務の中で「どの作業を、どの程度自動化・削減できるか」を具体的に示すことが採択のポイントです。

自分の病院でも当てはまるの？

どんな設備が対象？



そんな疑問を感じたら、ぜひご相談ください。

モリクポパートナーズ特典

補助金診断を無料実施中！